

信州大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年12月9日

「大量出血手術時の血中イオン化カルシウム濃度とQTc間隔に関する後方視的検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4967
研究課題名	大量出血手術時の血中イオン化カルシウム濃度とQTc間隔に関する後方視的検討
所属(診療科等)	麻酔科蘇生科
研究責任者(職名)	杉山由紀(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年12月31日
研究の意義、目的	大量出血手術時の血中イオン化カルシウム濃度とQTc間隔との関連を明らかにすることを目的とした研究で、手術中のカルシウムイオン補正の適正化に貢献すると考えられます。
対象となる方	2019年10月1日から2020年9月30日の期間に当院にて手術を受けられ、手術中に5000ml以上の出血が生じた方
利用する診療記録／検体	電子カルテや麻酔記録を用いて、年齢、性別、出血量、輸血量や、手術中の血中カルシウムイオンや心電図記録を調べます。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、血中カルシウムイオン濃度と心電図上のQTc間隔の関係性について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 杉山由紀(麻酔科蘇生科・講師) 電話:0263-37-2670

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。